2002年 3月10日 主日礼拝 （誕生祝福式）

司　会　①川合兄 ②川井兄 ③森下兄
奏　楽
賛　美　聖歌481
使徒信条
主の祈り
賛　美　聖歌256（海と空造られた主は）
祈　祷　①剱持兄 ②川田兄 ③高木師

聖　書　マタイによる福音書6章5～15節
音　楽　①New モグラ ②③宮川由起子姉

メッセージ　『歴史上最大の殉教者』　大川従道牧師

賛　美　明日はどんな日か（献金）
祝　祷

『それから、彼はこわれている

三つ終わったとき、彼は言った。

【大和ニュース】

・本日は、入門講座Ⅱ、子聖、手話、学生会、FBI、ルツコスモス会、ドルカス会、エステル会、囲碁、青年会、SS、Gマジック、ゴスペルクルーあり。ボードをご覧下さい。
・今週の祈祷会は、聖餐式と転入会式がなされます。説教は、岡村宣教師と大川牧師が担当します。ご期待ください。共に賛美し、共に祈り込みましょう。
・聖書基礎講座は火曜朝10：30より。講師は武井先生。無料。
・信徒聖書学校は、金曜夜9時より。講師はケーラー師。無料。
・CBS は今週で終了しますが、卒業式は来週21日（春分の日）の「宣教聖会」においてなされます。講師は天野先生。朝11時から。
・いよいよ「手芸宣教会」が公式にスタートします。興味のある方は、木曜日1時にシャローム館においでください。バザーの手作り品を製作中。
・今週の家庭集会は、桜ヶ丘（水曜10：30）、田名（水曜10：30）、立野台（金曜13：30）、相模原矢部（金曜13：30）。お祈りください。
・土曜礼拝は、夜8時～9時。小崎先生が説教です。

石の枕

東北大の栗原康教授の「有限の生態学」は面白い。

第 1 章「フラスコの中の自然」に、次のようなことが書かれている。まず、試験管の中に一種類のバクテリヤを入れ、栄養物と酸素を与えてやると、その数はどんどん増えていく。しかし同時に、バクテリヤの排出する老廃物もどんどんたまり、栄養物は枯渇し、さらに酸素も使い果たして、バクテリヤはついに死滅する、という。一種類だけで生存しようとすることの結末をこれは暗示している。

何種類ものバクテリヤが共存していくためにはどうすればよいのか、栗原教授は次のように言う。生物が安定と共存を確保するためには、力学的にバランスのとれた相互作用と幾重にもからんだリサイクルシステムのほかに、個々のメンバーは活力を減少させなければならない。すなわち、個々の生物が活力を落とすことによって安定と共存は保たれると。

何種類ものバクテリヤが共存していくためには、強いバクテリヤが、弱いバクテリヤの排出物を栄養としていくリサイクルシステムが大切ということである。言葉を換えれば、弱いものによって生かされるということが共存の原理と言えそうである。

パウロは「そうではなく、むしろ、からだのうちで他よりも弱く見える肢体が、かえって必要なのだ」（第一コリント12の22）と言っているが、「キリストのおからだなる教会」の有様を示しているといえる。

冬季オリンピックのフィギュアスケートの16才の優勝者が語っていた。私は自分の国を誇りに思う。この米国は、どんな人をも受容できる国である、と。

私たちの群れも「違いを楽しむ教会」でありたい。

宿題（祝大）　今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース：マルコ13章～15章　Bコース：申命記11章～28章